

★第47回坂本龍馬グランプリウォーク★

★志国高知 幕末維新博一大政奉還150年記念★

# 龍馬・大政奉還ウォーク

土佐・高知城－川之江－丸亀－神戸－茨木－京・二条城

2017年10月14日(土)～10月22日(日) 9日間

1 趣 旨

「坂本龍馬グランプリウォーク」は、わが国の生んだ最大の風雲児・坂本龍馬に学び『龍馬に追いつき、追い越そう』と、全国龍馬社中の橋本邦健会長の檄のもとに2010年から全国各地の龍馬ゆかりの道を歩いてきました。

47回目を迎えた今回は、龍馬が、そして土佐藩が大きな役割を果たした1867年の大政奉還から丁度150年に当たることから、私たちは、志国高知幕末維新博が開催されている南国土佐の高知城から、大政奉還の舞台となった京の二条城まで、龍馬と、大政奉還から明治維新につながった近代日本の幕開けに思いをいたしながら歩きます。

高知城から歩く土佐街道は、土佐の殿様の参勤交代の道であり、18歳の青年龍馬が初めて江戸に武者修行に向かった道です。司馬遼太郎は『竜馬がゆく』で丸亀で龍馬の淡い恋物語も書き残しています。龍馬が空想したであろう瀬戸大橋を渡って西国街道へ！勝海舟のもと塾長を努めた海軍操練所跡から一路、京へ！ いざ、一緒に二条城へ！

2 期 日 平成29年10月14日(土)～10月22日(日) 9日間

3 主 催 龍馬・大政奉還ウォーク実行委員会 全国龍馬社中 高知県ウォーキング協会

4 共 催 志国高知幕末維新博推進協議会 全国龍馬社中高知ブロック会 坂本龍馬倶楽部  
全国龍馬社中四国ブロック会・近畿北陸ブロック会 兵庫県ウォーキング協会  
京都府ウォーキング協会

(以上ご依頼先)

5 後 援 高知県 高知市 一般社団法人日本ウォーキング協会 公益財団法人高知県観光  
コンベンション協会 公益社団法人高知市観光協会 (以上ご依頼先)

6 協賛

7 旅行企画・実施 くろき交通株式会社 福岡県知事登録旅行業第2-838号

〒834-1213 福岡県八女市黒木町本分 1624-7 ☎ 0943-42-0426

8 コース 高知—亀岩—大杉—新宮—川之江—丸亀〈瀬戸大橋〉神戸—西宮—茨木—京都

9 日程

10月14日(土) 15時高知市・ホテル南水集合 16時 第29回全国龍馬ファンの集いで挨拶  
18時 結団式 (龍馬の宿・南水 宿泊)

◎ 五百名近い全国、海外の龍馬ファンの前で出発宣言！

15日(日) 高知城で出立式—南国市・亀岩 (龍馬の宿・南水 宿泊)

◎ 天下の名城・高知城の天守閣のもとで出立式。高知城下から一路土佐街道を。

16日(月) 南国市・亀岩—大豊町・大杉(立川御殿) (土佐町・さめうら荘 宿泊)

17日(火) 立川御殿—土佐藩馬立本陣跡—新宮村 (霧の森 宿泊)

18日(水) 新宮村—川之江陣屋跡—四国中央市・川之江 (ホテルROKOKO 宿泊)

◎ 土佐街道は「北山(笹)越えの道」と呼ばれ、明治の半ばまではまぎれのない土佐の大街道だった。お城下を出発して一宮、布師田、国府、領石を経て亀岩から北のコンニャク峠を超えて穴内に入り、さらに国見山を越えて本山へ。吉野川の北岸上関から峻険な四国山脈に取り付き、立川御殿。厳しい関所があった所で、入国を拒否された水戸藩の志士と若き剣客・龍馬が面談している。笹が峠を登りつめ、伊予(愛媛県)との国境に出る。腹包丁などという聞くだに怖げな急坂を下り、さらに伊予の山系を踏み占めつつ川之江に至る道筋は圧巻だ。

かつて紀貫之が歩き、長曾我部元親が駆け巡り、維新に際しては板垣退助が土佐官軍を率いて進撃して川之江を征し、高松藩を恭順させたまさに歴史の道であり、また金毘羅参り、伊勢詣で庶民も歩いたこの道を、「西国四国随一」と評され多いときは一千五百人の豪勢華美な土佐藩の大名行列も通ったという。

19日(木) 川之江—丸亀・・瀬戸大橋・・神戸—西宮 (ホテル夕立 宿泊)

20日(金) 西宮神社—茨木市 豊川 (旅館亀屋 宿泊)

21日(土) 豊川—長岡京市・神足 (旅館亀屋 宿泊)

22日(日) 神足—二条城 到着式・表彰式・祝賀会

★毎日、原則として8時出発式 出発8時30分 到着 15時30分 実働は7時間を予定。

10 参加資格・定員 国籍、年齢、性別不問。全行程参加で団体行動を守れる方。定員25名。

11 歩行記録認定 日本市民スポーツ連盟 (高知県ウォーキング協会)

12 天候 荒天以外は日程通り実施。

13 参加形態と参加費 全行程参加者 参加費 120,000 円 (部分参加は無し)

(10月14日～21日までの宿泊費、食費、10月14日の結団式、10月22日の完歩祝賀会  
記念品、完歩賞、傷害保険料等を含む。)

※参加費の振込先は申し込み締め切り後、催行決定後、参加者に直接連絡申し上げます。

※10月14日(土) 祝壮途! 激励ウォーク

※10月22日(日) ようこそ京都へ歓迎ウォーク 京都府ウォーキング協会が主宰

14 持ち物 水筒、雨具、帽子、歩きやすい服装、常備薬、健康保険証等、着替えなど

15 参加申し込み方法 平成29年8月20日～10月2日に参加申込書に記入して、大会参加申  
込み先「くろき交通(株)」へ

16 事務局 龍馬・大政奉還ウォーク実行委員会(高知県ウォーキング協会内)

〒780-0087 高知市南久保13-17 高知ファイティングドッグス事務所内

TEL・FAX 088-821-7608

17 大会参加申込み先

くろき交通(株) 〒834-1213 福岡県八女市黒木町本分1624-7

担当者 加藤武昭 ☎ 0943-42-0426 FAX 0943-42-3557

※参加費の振込先は申し込み締め切り後、催行決定後、参加者に直接連絡申し上げます。

18 免責範囲 参加者は事前に健康診断等を受けて万全な健康管理のもとに参加する。主催者は、  
コース上の安全歩行に万全を尽くし、楽しい事業運営を第一に心掛けるが、万一事故が発生  
した場合、全参加者に対し傷害保険の範囲内及び現場での応急措置以外の責任は負えない。

また、自然災害、台風等の歩行困難な荒天、新型インフルエンザの流行等の不慮の災害が  
生じた場合、事業の実施・中止の判断は当日の当該自治体の決定に従う。

19 その他

① 大会中の記載権、肖像権(映像、写真、記事、テレビ、新聞、HP等)は主催者に属す。

② 主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律および関連法令等  
を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき個人情報を取り扱う。

## コース距離

10/15	高知城から南国市・亀岩	約20キロ
10/16	亀岩から大豊町・大杉(立川御殿)	約30キロ
10/17	立川御殿から馬立本陣跡—新宮村	約20キロ
10/18	新宮村から川之江	約20キロ
10/19	川之江から丸亀	約45キロ
	丸亀から神戸までバス移動	
	神戸から西宮	約20キロ
10/20	西宮から茨木市・豊川	約25キロ
10/21	豊川から長岡京市・神足	約20キロ
10/22	神足から二条城	約15キロ

歩行距離合計

約215キロ

## 実行委員会

(敬称略・順不同)

顧問	坂本 匡弘	坂本家10代目当主
会長	橋本 邦健	全国龍馬社中会長 高知県ウォーキング協会会長
副会長	長 義道	
実行委員長	田村 滋	龍馬ゆかりの道ウォーキング実行委員長
隊長	足立 剛	
事務局長	加藤 武昭	

※2017年9月20日 改訂版

## “龍馬に追いつき 追い越そう”

### 2010～2016 全国を歩いた坂本龍馬ウオーク 46 大会の歩み

#### 【2010年】

- ①元旦大江戸初歩き・龍馬江戸をゆく(1/1) ②新春龍馬京都をゆく(1/2) ③伊豆半島下田(1/9-10) ④龍馬大阪をゆく(2/13-14) ⑤龍馬ハネムーンウオーク霧島(3/13-14) ⑥龍馬ウオーク大宰府(4/4) ⑦龍馬飛翔ウオーク大分一長崎250キロ(4/6-16) ⑧龍馬東京国際新選組ウオーク小金井(5/1-3) ⑨龍馬九州国際ウオーク八代(5/7-9) ⑩龍馬ながの佐久間象山ウオーク(5/22-23) ⑪龍馬比叡山ウオーク(6/13) ⑫龍馬新潟ウオーク(6/19-20)
- ⑬龍馬津軽半島一周150キロウオーク(8/18-26) ⑭龍馬函館ウオーク(8/28-29)
- ⑮龍馬飛騰190キロ五千両ウオーク京都一福井(9/6-12) ⑯龍馬神戸ウオーク(9/18-19)
- ⑰龍馬いろは丸ウオーク鞆(9/20) ⑱龍馬大和まほろばウオーク(10/1-2) ⑲龍馬横浜ウオーク(10/9-10) ⑳龍馬甲府佐那女ウオーク(10/11) ㉑龍馬長崎ウオーク(10/30-31)
- ㉒龍馬日本スリーデーウオーク(11/5-7) ㉓龍馬高知ゆかりの道ウオーク(11/13-14)
- ㉔龍馬130キロ脱藩の道ウオーク高知一下関(11/13-19) ㉕龍馬下関ウオーク(11/20-21)
- ㉖龍馬和歌山ウオーク(12/4-5) ㉗龍馬鎌倉歴史ウオーク(12/19)

#### 【2011年】

- ㉘下田水仙Ⅱ(1/8-9) ㉙ハネムーン霧島Ⅱ(3/19-20) ㉚東京新選組Ⅱ(4/29-30) ㉛比叡山年輪京都ウオーク(5/18) ㉜比叡山年輪滋賀ウオーク(5/19) ㉝新潟ウオークⅡ(6/11-12)
- ㉞龍馬下北半島一周300キロウオーク(8/20-30) ㉟龍馬函館記念館ウオーク(8/27-28)
- ㊱龍馬北九州ウオーク(9/24-25) ㊲みなと町神戸Ⅱ(10/1-2) ㊳港よこはまⅡ(10/8-9)
- ㊴龍馬長崎Ⅱ(11/5-6) ㊵高知ゆかりの道Ⅱ(11/12-13) ㊶脱藩の道130キロⅡ(11/11-19)
- ㊷海峡のまち下関Ⅱ(11/19-20)

#### 【2012年】

- ㊸鹿児島～下関・龍馬薩長同盟の道550キロウオーク(11/23-12/10)

#### 【2014年】

- ㊹下関～京都・龍馬回天の道750キロウオーク(11/22-12/15)

#### 【2016年】

- ㊺霧島～鹿児島・龍馬旅程の道ファイブデーウオーク100キロ(3/19-23)
- ㊻平成の龍馬 東海道をゆく！京都～東京550キロ(11/22-12/11)

---

報 告 書

平成29年11月

# 龍馬・大政奉還ウォーク

土佐・高知城から京・二条城 総距離 250キロ

「高知市・高知城—南国市・亀岩—大豊町・立川御殿跡—四国中央市・馬立本陣(新宮町)・川之江—  
—神戸市・神戸操練所—西宮市・西宮神社—茨木市・豊川—長岡京市—京都市・二条城」

2017年10月15日(日)～10月22日(日) 八日間

主 催

龍馬・大政奉還ウォーク実行委員会・全国龍馬社中・高知県ウォーキング協会

---

# 龍馬・大政奉還ウォーク (高知城から二条城まで 250キロ)

10月14日 (土) 雨  
高知市「龍馬の宿 南水ホテル」に全国より今回の大会に賛同された隊員が集まる。16時30分 揃った隊員で、県立文化センター開催されている「全国龍馬社中 全国大会イン高知大会」に招かれ、明日からの龍馬ウォークに参加の隊員が紹介される。龍馬・大政奉還ウォーク大会会長 橋本邦健氏より隊員を紹介、大会隊長の足立 剛氏の大会への意気込みの挨拶があり明日からの高知城から二条城への「大政奉還ウォーク」の道、250キロへ 身が引き締まる。18時から「結団式」 隊員同志の交歓会で明日からの鋭気を養う。



全国龍馬社中 総会



龍馬ウォーク 隊員紹介



足立隊長 挨拶



龍馬隊 先頭旗

10月15日 (日) 雨  
8時 出発地の高知城に隊員18名が揃う 一般参加者 100名余も集まり 出発の式典が始まる。高知県知事 尾崎正直氏、高知市長 岡崎誠也氏の歓迎の挨拶、田村実行委員長 橋本大会会長の挨拶後 副隊長 遠藤氏の指導で準備体操をし、副隊長高橋氏の力強い「檄」で、京都・二条城への「龍馬・大政奉還ウォーク」が本部隊18名、支援隊100余名で、雨の中、出立した。お城前の朝市場のお店の方やお客様の手振りの見送りを市街地を通り、「旧山田橋番所跡」「不師田御殿跡」を通り、「岡豊城」に着く 昼食後 支援隊の皆様と別れ 本部隊は南国市にある坂本家ゆかりの地 才谷を過ぎ、南国市亀岩で今日のウォークは終える。今日の歩行距離 23キロ



尾崎県知事の挨拶



橋本大会会長挨拶



遠藤副隊長 ストレッチ



高橋副隊長 檄



尾崎県知事を囲んで



高知城 出立



旧山田番所跡



布師田御殿跡



掛川神社



遠くに 岡豊城

10月15日



県立歴史民俗資料館



岡豊城



ゆかりの地 才谷への入口



才谷・龍馬公園案内板

10月16日  
(月)  
雨

雨の中 参勤交代の踏み跡が残る 北山街道の権若峠越えが今日のコース  
 南国市亀岩の砂利置き場から出発 ストレッチの後 林道へ しばらくして権若峠への登山道の標識があり いよいよ山路へ 人が歩いてないのか  
 枯れ枝が山路をふさぐ、難渋しながら さらに進む。ひと汗 ふた汗と掻きながら 外からの雨と内からの汗で「びっしょり」なりながら、峠をめざす、  
 峠 手前で山路が草に覆われ 足元が見えない、 隊員の平均73才の老体にムチ打ち、約二時間で「権若峠」に着く。 皆 よく頑張る  
 記念写真を撮った後 両国橋までの下り 相変わらず雨は止まず、ぬかるみの山路を滑ることのないよう 注意しながら ゆっくり下る  
 両国橋から 本山町までは 専用バスで移動する 離合できないような狭い林道 農道を巧みな運転さばきで 13時頃 本山町の「さくら市場」に  
 着く、 昼食休憩後 小降りとなった雨の中を大豊町の名所の「大杉」近くまで歩き 今日行程を終える  
 今日の歩行距離 18キロ



檄をする遠藤隊員



権若峠登山口



登山中の隊員



峠まで1キロ



参勤交代 北山街道



珍しいサンゴ状のキノコ



権若峠



権若峠の石碑



土佐街道へ



両国橋



本山町 釣り場口



歴史を刻む下関石灯笼



歌手 美空ひばりの碑



樹齢3千年大杉の前



10月18日 久しぶりの曇空 雨が降らないのが楽しい

(水)  
曇

明るい気持ちの中、「馬立本陣」「霧の森」を出発 鉄橋を渡り、伊能忠敬が測量のため滞在された「熊野神社」へ 川沿いの県道を下る 今後の無事故ウオークを祈願する。赤い鉄橋下の「新宮の渡し跡」まで歩き、四国霊場の「三角寺」へ立ち寄り、出発地の 平山登山口

まで歩く、川之江市街地を見ながらのコースは素晴らしい。  
村上先生の仲間、地元の「土佐街道」を守る人達と一緒に土佐街道を案内していただく、酒造りに適した「湧水跡」「檜下げの松」と土佐街道を歩き「川之江八幡宮」まで歩き終える 歌でお馴染みの「坊さんかんざし」で有名になった坊さんを祀っている 純信堂に立ち寄り 夜は土佐街道を守る会の皆さんと交歓会をし、楽しいひと時を過ごす。

今日の歩行距離 23キロ



馬立本陣跡



霧の森のコテージ



今井隊員のストレッチ



初めての雨なし出発



元気軽やかに出発



熊野神社



新宮の渡し跡



三角寺



川之江市街地



土佐街道の会の皆さん



土佐のネツミ石



檜下げの松 (写真)



川之江八幡宮



純信堂



交歓会

10月17日 今日も 雨カアーの声がでる 今回の龍馬・大政奉還ウォークのコースの最大の難関「笹ヶ峰越え」から新宮へ  
 (火) 朝 橋本会長の知人金岡県議のご厚意で「立川番所書院」を見学。北山街道は参勤交代の道として、昔は高知から愛媛へ通る山間の道が拓か  
 雨 れた随一の公道であったらうと思える。

川沿いの北山街道は急峻なため、専用バスで迂回し、笹ヶ峰登山口より出発する。昨日よりは踏み跡もあり 路幅もやや広く感じられる。  
 相変わらず 雨は降り続き、ぬかるみの山路を喘ぎながら 約50分で笹ヶ峰の県境に着く、これからはしばらくは尾根となり、軽快に歩く  
 笠取峠で昼食休憩、立ちっぱなしの昼食、雨に濡れ 体が冷え込むため 早食いをする。七曲の下りに入る、椋の休み場 腹包丁と急坂が待ち  
 受ける長丁場の急坂と石畳みの坂とで隊員に足元の疲れ 踏ん張りがきかない人が出てくる、いよいよ正念場 数人が足を滑らせる。  
 下りきった所の谷川の道が以前より崩落しているとの事。連日の雨で増水し、さらに歩き難くなっている。迂回路を探しながら下る。疲労、困憊し  
 雨の中 ようやく 馬立本陣のある 愛媛県四国中央市新宮町の「霧の森」の山荘に投宿 今日歩行距離 15キロ  
 入浴後 愛媛県文化保護指導員の村上憲市氏から「土佐街道」についての研修を受ける



立川番所書院



龍馬と水戸藩士会見地



笹ヶ峰登山口



雨中の登山



笹ヶ峰山頂(1016m)



山内豊雍の句碑



杖立石像



笠取峠



昼食後のストレッチ



椋の休み場



腹包丁



村上先生の講義

10月21日 大阪府ウオーキング協会の山内さんの先導で曇り空の中の郡山宿を出発 今城塚古墳跡公園へ 本降りの雨となる 芥川宿の一里塚の案内板前  
 (土) を歩き 島本町立歴史文化資料館にて昼食 館内を見学の後 雨中へ 関大明神を通り 大山崎の東黒門跡 湧水の馬の池の水を一口飲み 喉を  
 曇後雨 潤す、調子八角の道標で「右・京」を確認し 光林寺前を右折し 勝竜寺の城公園へ 庭園の中を散策し 京都市 JR長岡京駅へ 到着  
 今日の歩行距離 26キロ



山田隊員のストレッチ



面影を残す街道跡



今城塚古墳公園



芥川宿



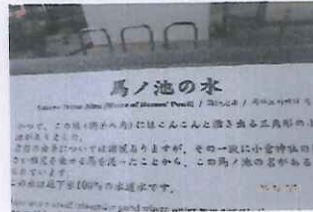
島本町歴史資料館



楠 親子別れの碑



大山崎東黒門跡



湧水 馬の池



調子八角道標



勝竜寺庭園

10月22日 今大会は台風21号の影響か 一日の曇空なので 全て 雨の中のウオーキングの連続でした  
 (日) 今日雨 JR向日駅へ 近くの久々相遺跡の公園にて ストレッチ後 京都府ウオーキング協会の野村会長らの先導で出発  
 雨 かつら川に架かる久世橋を渡り、「羅城門跡 やがて 東寺の五重塔が見えてくる 東寺に参拝し 西本願寺で一息入れる  
 二条城の前で坂本家十代目坂本匡弘氏、龍馬社中、京都ウオーキング協会の皆さんらに迎えられ 到達する。

今日の歩行距離13キロ



高橋隊員のストレッチ



加賀谷隊員の檄



久世橋



羅城門跡



東寺

10月19日 神戸市へ移動 海軍操練所跡から市街地を通り 西国街道に入るコース 今日からは神戸ウォーキング協会の久川さんらに先導をお願いする  
 (木) 小雨の中 神戸市街地 JR三宮駅前の西国街道の標石から直線状の街道を一路 西宮神社を目指す 本住吉神社を左手に 先を急ぐ  
 雨 業平橋を渡り 芦屋へ 道の中央にある 阿保親王の石碑を通り 西宮神社 参拝後 記念写真を撮る 今日歩行距離 20キロ



海軍操練所跡



黒田隊員のストレッチ



西国街道の案内板



阿保親王の石碑



西宮神社

10月20日 降ったり止んだりの雨模様の中西宮神社を出発 門戸厄神の前を通り甲武橋を渡り 髭の渡し場へ コスモスの花が一輪二輪と咲いている  
 (金) 昆陽宿場の昆陽寺に寄る 伊丹市に入り 大鹿の交流センターで一息入れる 猪名川に架かる軍行橋を進み 池田市に芝村高札場跡前を歩き  
 曇時々雨 勝尾寺の石の鳥居を左手にし、今日の目的地 郡山本陣跡に到着 今日歩行距離 27キロ



高橋隊員のストレッチ



堀口隊員の檄



門戸厄神跡



甲武橋



髭の渡し場跡



昆陽寺



軍行橋



芝村高札場跡



勝尾寺の鳥居



郡山本陣跡

10月22日



二条城へ到達



二条城到達記念

二条城内で「龍馬・大政奉還ウオーク募金」にご厚意をいただいた寄付金の贈呈式が行われ 京都市文化市民局文化担当局長の北村信幸氏へ 全国龍馬社中の会長 橋本邦健氏より 贈呈されました。



贈呈式



記念撮影

京都府内の旅館茶屋「池田屋」で 完歩表彰式で完歩証と記念品が橋本会長より手渡された。 解団式を行い、再会を約束し、笑顔で解散した。



完歩表彰式



解団式

10/15から10/22の8日間総距離約250キロ歩行距離165キロ  
四国山地の山越えは歩行距離以上の困難と疲労があった。

高知県、高知市の皆さん 全国龍馬社中の皆さん 兵庫県ウオーキング協会 大阪ウオーキング協会 京都ウオーキング協会  
高知県ウオーキング協会の皆さん その他大勢の皆さんのご協力とご支援有難うございました。 全隊員 ウォークを終えましたこと感謝  
申し上げます 御礼申し上げます。

平成29年11月吉日  
報告書作成  
副会長 長 義道